



# 第32回 長崎大学病院 ICLSコース 報告書



「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」

令和4年3月11日(日)開催

主催：長崎シミュレーション教育研究会  
共催：長崎大学病院 長崎外来医療教育室  
地域医療支援センター  
シミュレーションセンター  
救命救急センター

## 第 32 回 I C L S コー ス

### コースの目的

本コースは、初期研修医の救命医療における知識と技術の向上を目的として開催した。

### ICLSとは

日本救急医学会が主催、または「コース認定」をして行う、医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。心臓血管系の緊急病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした、実技実習を中心としたコースです。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。  
身につける行動の目標は以下の通りです。

- ・蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・BLS(一次救命処置)に習熟する
- ・AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- ・心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- ・除細動の適応を判断できる
- ・電気ショックを安全かつ確実に行なうことができる
- ・状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- ・状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- ・治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

### 実施結果

受講生6名が当コースを修了し、ICLSアシスタントインストラクターの資格を得た。

今回の受講生は、6名全員初期研修医であった。

スタッフ(コースディレクター1名、サブディレクター1名、インストラクター1名、アシスタントインストラクター1名)計4名で、指導を行い、1ブースを問題なく運営した。

※スタッフ詳細はP.6

## 各ブースにおける感染予防対策

### 1. BLSブース

- 1) 受講者・指導者手指消毒(ハセツパー水)のタイミング
  - ・手技の前後に都度行う
- 2) 備品消毒(アルコール清拭)のタイミング
  - ・セッション開始前(インスト全員で実施)
  - ・1手技終了後(フィードバックを受けていない受講者にも協力を依頼)
- 3) 備品消毒箇所
  - (1) マネキン
    - ・胸部
    - ・頸部
    - ・顔面
  - (2) BVM
  - (3) AED
- 4) その他
  - ・受講者2人につき、マネキン1体とする
  - ・呼気吹き込みを行う人工呼吸の練習は割愛する



### 2. 気道管理ブース

- 1) 受講者・指導者手指消毒(ハセツパー水)のタイミング
  - ・手技の前後に都度行う
- 2) 備品消毒(アルコール清拭)のタイミング
  - ・セッション開始前(インスト全員で実施)
  - ・1手技終了後(フィードバックを受けていない受講者にも協力を依頼)
- 3) 備品消毒箇所
  - ・気道管理マネキンの顔面
  - ・経鼻カニューラ、酸素マスク、リザーバーマスク
  - ・エアウェイ
  - ・喉頭鏡
  - ・気管チューブ
  - ・スタイレット
  - ・赤シリンジ
  - ・カフ圧計
- 4) その他
  - ・窒息解除・声門上デバイスに関しては、全体に対して紹介説明のみ行う。



### 3. モニターブース

- 1) 受講者・指導者手指消毒(ハセツパー水)のタイミング
  - ・シナリオ開始時
  - ・シナリオ終了時、着座前

## 2) 備品消毒(アルコール清拭)のタイミング

- ・セッション開始前(インスト全員で実施)
- ・シナリオ終了時(PC・タブレット操作者が実施)

※PC・タブレットの消毒は、次操作者が実施

## 3) 備品消毒箇所

### (1) マネキン(上着を外す)

- ・胸骨圧迫部
- ・モニター装着部
- ・頸動脈部
- ・顔面

### (2) モニター付き除細動器

- ・両パドル
- ・リード
- ・スイッチ



## 4. シナリオブース

### 1) 受講者・指導者手指消毒(ハセツパー水)のタイミング

- ・シナリオ開始時
- ・シナリオ終了時、着座前

### 2) 備品消毒(アルコール清拭)のタイミング

- ・セッション開始前(インスト全員で実施)
- ・シナリオ終了時(PC・タブレット操作者が実施)

※PC・タブレットの消毒は、次操作者が実施

### 3) 備品消毒箇所

#### (1) マネキン(上着を外す)

- ・胸骨圧迫部
- ・モニター装着部
- ・頸動脈部
- ・顔面

#### (2) BVM

#### (3) モニター付き除細動器

- ・両パドル
- ・リード
- ・スイッチ

#### (4) 輸液・薬剤

#### (5) 記録

- ・ホワイトボード
- ・ストップウォッチ
- ・マーカー
- ・イレーサー



# タイムテーブル

|             |                         |                   |                       |  |                       |  |  |
|-------------|-------------------------|-------------------|-----------------------|--|-----------------------|--|--|
| 〈実施内容〉      |                         |                   |                       |  |                       |  |  |
| 開 催 日 時     | 令和4年3月13日（日） 9：20～16：00 |                   |                       |  |                       |  |  |
| 受 講 者 数     | 6名                      |                   |                       |  |                       |  |  |
| 対 象         | 初期研修医                   |                   |                       |  |                       |  |  |
| 場 所         | 長崎大学病院 シミュレーションセンター     |                   |                       |  |                       |  |  |
| 〈スケジュール〉    |                         |                   |                       |  |                       |  |  |
|             |                         |                   | グループ(A-1)             |  | グループ(A-2)             |  |  |
| 09:00～09:20 | 20分                     | 受 付               | シミュレーションセンター入口        |  |                       |  |  |
| 09:20～09:30 | 10分                     | オリエンテーション         | 多目的研修室/移動             |  |                       |  |  |
| 09:30～10:20 | 50分                     | 気道管理・<br>モニター/BLS | 気道管理シミュ2              |  | BLS シミュ2<br>モニター シミュ3 |  |  |
| 10:20～10:30 | 10分                     | 休憩・移動             |                       |  |                       |  |  |
| 10:30～11:20 | 50分                     | 気道管理/<br>モニター/BLS | BLS シミュ2<br>モニター シミュ3 |  | 気道管理シミュ2              |  |  |
| 11:20～11:30 | 10分                     | 休憩・移動             |                       |  |                       |  |  |
| 11:30～12:40 | 70分                     | VF/ p VT          | シミュ3                  |  |                       |  |  |
| 12:40～13:20 | 40分                     | 昼 食               |                       |  |                       |  |  |
| 13:20～14:10 | 50分                     | non VF/ p VT      | シミュ3                  |  |                       |  |  |
| 14:10～14:20 | 10分                     | 休憩                |                       |  |                       |  |  |
| 14:20～15:20 | 60分                     | Megaコード           | シミュ3                  |  |                       |  |  |
| 15:20～15:30 | 10分                     | 移 動               |                       |  |                       |  |  |
| 15:30～15:40 | 10分                     | 終了式・修了証授与式        | 終了式・修了証授与式<br>多目的研修室  |  |                       |  |  |

午前：気道管理  
シミュ2

|           |        |
|-----------|--------|
| インストラクター： | ★長谷 江川 |
| アシスタント：   | ー      |

午後  
シミュ3

|           |           |
|-----------|-----------|
| インストラクター： | ★高山 長谷 江川 |
| アシスタント：   | 梅村        |

午前：モニター/BLS  
シミュ2・シミュ3

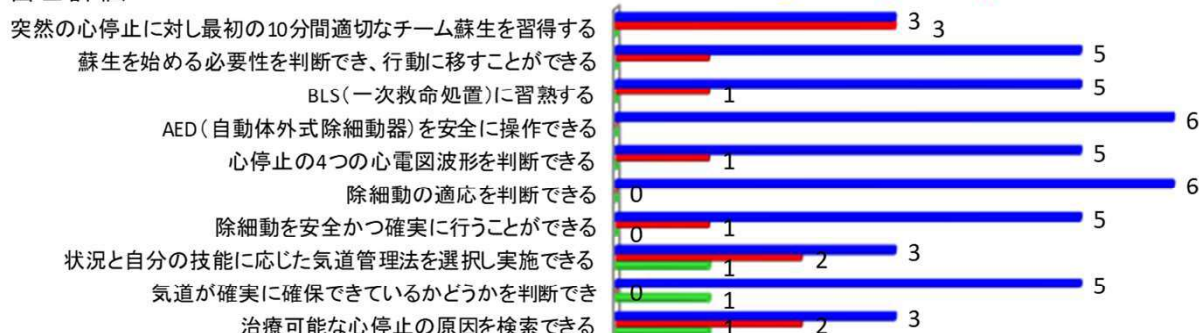
|           |     |
|-----------|-----|
| インストラクター： | ★高山 |
| アシスタント：   | 梅村  |



## ◆アンケート◆ 受講生の声

### 1)到達項目について、到達できたと思いますか

自己評価



### 2)講習会を受けるまでの自分を振り返ってみて、講習会を受けた後の自分はどうか変わりましたか？

- ・ 除細動の適応やアドレナリン投与のタイミングが学べた。
- ・ ある程度対応が身についた。
- ・ 以前と比べると、急変時の対応で動きやすくなったと思う。
- ・ 蘇生のために必要な流れに乗れるようになりました。
- ・ 急変時の対応への苦手意識が少なくなった
- ・ BLSのアルゴリズムに則った蘇生を行えるようになった

### 3)カリキュラムについて、お尋ねします

講習時間



指導内容(量)



講習内容に対しての  
時間設定



その他の意見:とても実り多い講習でした。

### 4)インストラクターに一言

- ・ お休み中、コロナ下にも関わらず準備から指導まで本当にありがとうございました。
- ・ たくさん勉強させていただきました。ありがとうございました。
- ・ 振り返りの指摘が分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ・ ご指導ありがとうございました。(2名)
- ・ 出来なかったことだけでなく、出来たことも評価していただいたので、蘇生に関する知識や動き方を知るだけでなく、自信もついた。

### 5)設備(会場、資材、機材)、環境(温度、湿度、照明、雑音)について気になったこと

- ・ CPRをするので、少し室温を下げていただけると幸いです。
- ・ 良かった(2名)
- ・ 特になし(3名)

### 6)参加費は・・・



### 7)その他、要望、改善点、気づいたことなどがありましたらお書きください

- ・ なし

### 8)今後、他の医療関係者にも、新しい蘇生法を広めるため、この会のスタッフに参加したいですか

- ・ なし

## ◆アンケート◆ スタッフの声

### 【受講生について】

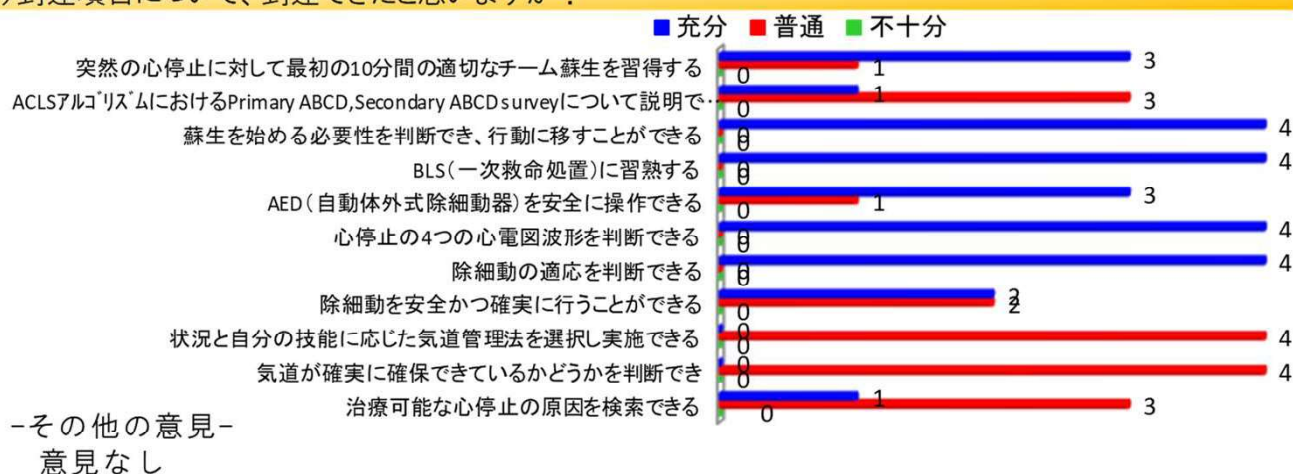
#### 1) 受講者の態度・意欲はどうだったか？

- 積極的で良かったと思います。
- まあ、よかった。
- 意欲のある研修医が多かった
- 次年度へ向けて皆さん積極的でした。

#### 2) 予備知識(予習含む)はどうだったか？

- 予習もしっかりされていました。プラスαの薬物治療などは知っておいてもいいかなと思いました。
- 事前学習が少し不足と思います。
- テキストを読み込んでいたのは、少ない印象。
- 過不足なかったと思います。

#### 3) 到達項目について、到達できたと思いますか？



### 【インストラクターについて】

#### 4) 自身はどうでしたか？

- 受講生とはまた違う目線で勉強できたので、また参加したいです。
- 久しぶりにフルでインストラクションして、勉強になりました。
- 時間管理に課題あり。時間が押した。
- 時間管理が不十分でした。

#### 5) 同僚のインストラクターはどうでしたか？

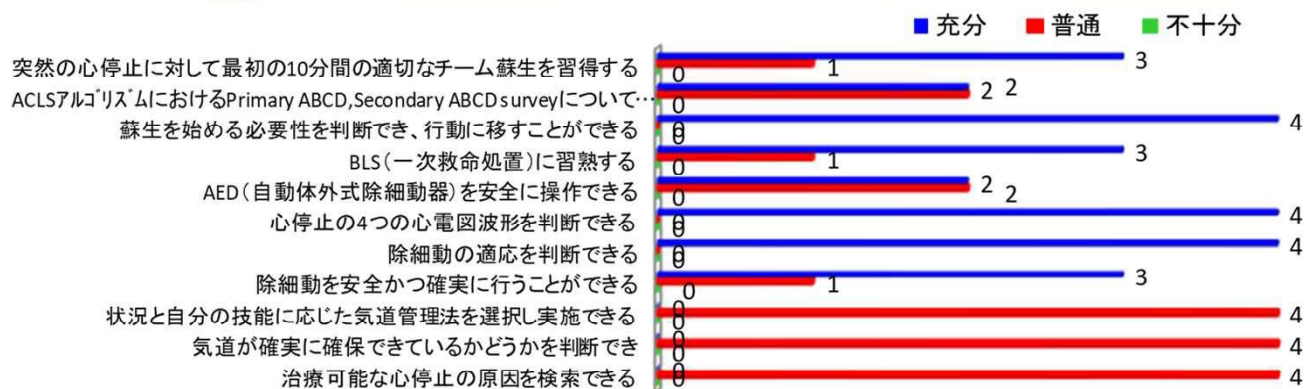
- ベテランの先生たち方とできたので、自分もととても勉強になりました。
- 双方向性で、建設的なフィードバックだった
- ベテランの先生方ばかりで、とても勉強になりました。特に、受講者の学習準備状況や今後を見据えて、指導の内容をより具体的・実践的に変更されていた点が勉強になりました。

#### 6) アシスタント、チューターはどうでしたか？

- 少しずついろんな視点を持てるように今後も頑張ります。
- 研修医としては、レベル高い。
- 指導を学ぶ意欲があった。
- 積極的に参加されていたと思います。



## 7) 到達項目を十分教えることが出来ましたか？



## 8) 講習会全体について

- 講習時間について 全員 適度
- 指導内容(量)について 全員 適度
- その他意見 なし

## 9) 運営者について

- 当日の運営はどうでしたか？
  - スムーズ。円滑に進んだ。等
- 当日までの準備はどうでしたか？
  - 準備が非常に良かったです。(2名)
  - 円滑に進んでいたと思います。

## 10) 今後のこの会についてひとこと

- 楽しかったです。今後もよろしくお願い致します。
- 午前と午後のスケジュールは、今回の方が良いと思います。
- 自身の勉強のために、引き続き参加させていただきたいと思います。



## フォトギャラリー

